

V 事務・事業の見直し等の予算への反映状況

(1) 28年度実施分

区 分	28年度の効果額	備 考
事務・事業の見直し	1,198万3千円	6件
内部管理経費の節減等	4億5,363万2千円	
合 計	4億6,561万5千円	

(2) 事務・事業の見直しの内訳

① 総括表

() 内は件数

局 名	廃 止	代 替	歳入確保	その他	合 計
企 画 総 務	(1) 38万7千円				(1) 38万7千円
市 民		(1) 678万7千円	(1) 57万円		(2) 735万7千円
健 康 福 祉				(1) 407万9千円	(1) 407万9千円
下 水 道			(1)		(1)
水 道				(1) 16万円	(1) 16万円
合 計	(1) 38万7千円	(1) 678万7千円	(2) 57万円	(2) 423万9千円	(6) 1,198万3千円

② 事務・事業の見直しの概要

ア 24～27年度に中間報告を行った事務・事業のうち、見直し内容を決定したもの（3件）

No	局名	事務・事業名	28年度の効果額	見直し結果	見直し区分
1	企画総務	広島市勢要覧の冊子作成	38万7千円	市勢要覧による情報提供のホームページへの一元化により、印刷経費等の削減や掲載情報の迅速な更新が可能なることから、27年度をもって冊子の作成を廃止する。	廃止
2	市民	市立高等学校公開講座開催	57万円	公開講座の参加者負担金について、受益者負担の適正化の観点から公民館などで実施している講座等の参加者負担金との均衡も考慮し、事業費をほぼ全額賄うことができるよう、時間単価を100円から200円に引き上げる。	歳入確保
3	健康福祉	乳幼児等医療費補助（こども医療費補助）	407万9千円	29年1月から、より多くの子どもの健全な発育をさらに促進するため、対象年齢を拡大する。一部負担金については、受益者負担の考え方により、保護者の所得に応じた負担額を設定する。 （効果額は、見直し前の対象者（未就学児）分に係るものであり、通年では約1億8,000万円となる見込みである。）	その他
合計（A）			503万6千円		

イ 中間報告後に見直した事務・事業で、見直し内容を決定したもの（3件）

No	局名	事務・事業名	28年度の効果額	見直し結果	見直し区分
1	市民	NPO活動支援融資制度	678万7千円	27年10月の中小企業信用保険法の改正に伴い、NPO法人も本市の中小企業融資制度の利用が可能となったことから、28年度以降の新規融資については当該融資制度に替える。	代替
2	下水道	西部水資源再生センターにおける民設民営による消化ガス発電事業	—	固定価格買取制度を活用した民設民営の消化ガス発電事業を導入することによって、再生可能エネルギーの有効利用と新たな歳入の確保を図る。なお、発電事業の開始は30年度を予定しており、効果額は、20年間で約8億円となる見込みである。	歳入確保
3	水道	廃棄メーターの処分方法の見直し	16万円	障害者の就労機会の増加及び経済的自立の促進を図るため、廃棄メーターの分解・分別作業を障害者就労施設に委託する。これに伴い、廃棄メーターの金属をリサイクル資源として売却することが可能となるため、収入の増加が図られる。	その他
合計（B）			694万7千円		

ウ 28年度の効果額（6件）

合計（A+B）			1,198万3千円		
---------	--	--	-----------	--	--

エ 23～27年度に中間報告を行った事務・事業のうち、引き続き検討するもの（3件）

No	局名	事務・事業名	中間報告時の見直しの方向
1	健康福祉	高齢者公共交通機関利用助成	本事業については、高齢者の日常生活支援策の本格的な事業展開に向けた検討とあわせ、引き続き、見直しを検討してはどうか。
2	健康福祉	ひとり親家庭等医療費補助	本事業については、ひとり親家庭等の現状・課題を踏まえた支援策の展開状況等をにらみつつ、引き続き一部負担金の見直しを検討することにしてはどうか。
3	教育委員会	放課後児童クラブ事業	放課後児童クラブ事業については、児童福祉法の改正に伴う受入対象児童の拡大や設備運営に関する基準条例の制定を契機に、福祉サービス事業として再構築することとし、従前から取り組んできた以下の①、②及び③の課題の解消に加え、④、⑤及び⑥の課題の解消に本格的に取り組んではどうか。 ①老朽化した施設の改善 ②クラスの大規模化や過密化等の解消 ③職員体制の強化 ④多様な就労形態に対応する入会基準の見直し ⑤保護者負担としていた空調設備の維持費の負担の見直し ⑥その他保育の質的向上等のサービス向上を図るための方策 また、以上の課題解消に向けては、サービス内容の一層の向上に伴う応分の負担のあり方について引き続き検討してはどうか。